


ひめぎん

START

Recruit Ehime Bank

A person in a dark suit and red tie is running from right to left in the foreground, slightly out of focus. The background is a modern building with a grid of windows. The text is overlaid in the center in a white, elegant font.

これからの
未来を
ひめぎんと



START

愛媛銀行は
自由闊達で積極果敢、かつ繊細な行風。
変化の時代に
爽やかな風を巻き起こします。

Index

- p.02 センパイvoice
- p.08 女性行員が語るフリー座談会
- p.09 ひめぎんの今を語る本音対談
- p.10 愛媛銀行の行員だからできること
- p.11 愛媛銀行の研修制度
- p.12 愛媛銀行の福利厚生とクラブ活動
- p.13 愛媛銀行が考える未来

センパイ voice

先輩たちの生の声を聴く！

実際に愛媛銀行で働く先輩行員にインタビュー！
試行錯誤しながら壁を乗り越え成長した先輩行員の今までと
これからの語ってもらいました！

入行当時の思い出

地域の方々に恩返しをしていきたいと思い、「ここで頑張りたい」という気持ちを一番強く抱いた愛媛銀行への入行を決意しました。上司や先輩方は皆温かく家族のようでした。厳しい面もありますが、親身に教えてくださるので成長することができています。お客さまが窓口に来られたことに感謝し、手続きの一つ一つを大切に扱うなど、常にお客さまを第一に考えて日々の業務に取り組んでいます。

仕事について

入行当初、フォローしあっている先輩方の姿を見て「皆が皆のために頑張る協力体制」に素晴らしさを感じ、仕事を覚えようと必死でした。初めは、力になれないことが歯がゆい日々でしたが、すぐにやりがいを感じるようになりました。尊敬する上司や憧れの先輩方の後ろ姿を追いかけながら仕事ができるので、どうしたら相手の役に立つことができるのかを考えながら動いています。

今後の自分について

資格取得のための勉強をし、多くの金融知識を身につけていきたいです。また、英語を勉強することや海外の方と接することも好きなので、英語のスキルアップにも力を入れています。将来は、周りの人から仕事においても人間性においても信頼される人になるのが目標です。



01
voice

2019年入行
讃岐 朱璃
Akari Sanuki

◆ 記憶に残っている出来事

入行

5カ月目

松山まつり野球拳踊りに同期や先輩方と一緒に、「ひめぎん連」として参加したことです。週に約2日、業務後に、練習に励みました。皆で達成感を味わうことができ、良い思い出となりました。

7カ月目

窓口へ両替に来られた、外国のお客さまの対応をさせていただきました。お客さまのお話やご要望を丁寧に伺うことで、大変お喜びいただき、とてもやりがいを感じました。



入行当時の思い出

金融業というのは、経済の中心的役割を担っている業種だと思い銀行で働くことを決めました。入行前は不安が大きかったですが、フォロー体制が充実しており、集中して取り組むことができました。

初めは慣れないことばかりで、失敗して迷惑をかけてしまうこともありましたが、先輩方に助けていただいたことを覚えています。

仕事について

入行当時は目の前の仕事をこなすことで精いっぱいでしたが、今は第一線でお客さまと直接関わるため、どうすればお客さまのお役に立てるかということを考えながら仕事をしています。仕事には責任が伴いますが、お客さまの喜ぶ顔が見られたときに特にやりがいを感じます。分からないことがあっても、先輩方の熱心な指導のおかげで、前向きに仕事に取り組むことができます。

今後の自分について

銀行業務が多様化していく中で、様々な知識を身につけていなければお客さまのニーズにお応えすることができません。そのため最新の情報を取り入れ、話の中からニーズを読み取り、頼っていただける銀行員になっていきたいです。また、資格取得にも力を入れ、高いレベルでお客さまへ提案できるよう取り組んでいきたいです。

◆ 記憶に残っている出来事

入行

札勘が上手くできず、お礼が開かず正確に数えることができませんでした。初任給をすべて千円札に両替して必死で練習しました。

1年目

分からない事務処理を誰にも確認せず一人でやってしまい、大失敗しました。それからは、分かる人に必ず聞いて、教わった仕事は一回で覚える癖をつけました。

2年目

初めて事業性の融資を担当させていただいたことが強く心に残っています。お客さまに感謝をされたことが嬉しく、銀行員としてのやりがいを感じました。

2018年入行

高千穂 聡史

Satoshi Takachihō

voice

02





2019年入行
市原 みのり
Minori Ichihara

voice
03

◆ 記憶に残っている出来事

入行 1年目

窓口でお客様に「あなたの説明じゃわからない」と言われたことです。銀行用語ではなく、わかりやすい説明をすることが重要だと思いました。

2年目

初めてマネーアドバイザーとして外回りをし、投資信託をしたことないお客様が手続きをしてくださったときは嬉しかったです。

3年目

最初は口数も少なかったお客様と何度も面談を重ね、お客様が抱えている課題を解決する提案ができたことです。

入行当時の思い出

大学時代にお世話になった地、愛媛で「地域経済の発展に貢献し、恩返しをしたい」と松山で就職活動を行い、愛媛銀行で働きたいと思いました。入行前は、仕事がうまくできるだろうか、向いているだろうかと不安でいっぱいでした。しかし先輩方のフォロー体制がしっかりしており、わからないところはわかるまで指導して頂けるので、失敗しても「最後まで自分でやってみよう」と前向きに取り組んでいるうちに、徐々に銀行の仕事に慣れることができました。

仕事について

営業部署の中で、お客様の資産運用全般の相談やアドバイスを行うマネーアドバイザーという仕事をしています。お客さまとの話題は、資産運用だけでなく各種ローンや融資の話など様々で、幅広い知識をつけることは重要だとずっと思っています。金融知識もちろん重要ですが、働きながら学べることもたくさんあります。上司や先輩の話法や推進方法を真似し、自分の言葉で置き換え、お客さまへ満足度のいく提案ができたときはやりがいを感じます。

今後の自分について

資産運用の相談だけでなく、相続や住宅の購入など提案できる範囲を広げ、ソリューション営業ができる行員になることを目指しています。お客さまから「なくてはならない銀行」「必要な担当者」と思ってもらえるよう、日々自己研鑽し、レベルアップしていきたいと思います。



入行当時の思い出

入行して良いなと感じたことは、私が活用した外部への出向制度のように、行員の挑戦や成長意欲を後押しする制度が整っているところです。帰任後も出向時の経験や学んだ分野を生かせる業務に就かせていただき、主体性を持って業務に取り組んでいます。当行には、本人のやる気・努力次第で、長所や専門性を伸ばせる環境があると思います。

仕事について

業務内容は多岐に渡りますが、主にサステナビリティ(ESG・SDGs)の分野において、企画・行内の仕組みづくりのほか、営業店のサポートなどに従事しています。また、営業店と連携して、お客さまのESG・SDGs経営に関するご相談や補助金を活用したコンサルティングなども行っています。こうしてESG・SDGsに取り組む企業が増えることが地域の課題解決や持続性へとつながると思うと、そこがやりがいであり、銀行の腕の見せ所だと思います。

今後の自分について

私が担当するサステナビリティファイナンスにおいて、地域金融機関はこれまで以上に環境・社会・経済へのインパクトを意識した取り組みが求められています。お客さまにより良いサービスやソリューションをご提案することで、地域社会の発展・成長へと還元していきたいです。また、頼りにされる人材となれるよう必要な知識・スキル、思考力などを身につけ、それを活用して自分には何ができるのか考え、行動していきたいです。



◆ 記憶に残っている出来事

入行 3~4年目

環境省に出向し、実務だけでなく仕事への向き合い方を学びました。当時の経験が今でも私を支えていると思います。

7年目

担当したESG・SDGsの取り組みにて、外部表彰をいただきました。地域の課題やお客さまのニーズに応えられるよう努めてまいります。

9年目

ESG金融に関する外部のタスクフォース委員を受嘱。視野が広がり、自分を成長させてくれるとてもいい経験になりました。





2009年入行
中山 慶太
Keita Nakayama

voice
05

入行当時の思い出

私は学生時代に県外の愛媛県人寮で生活していました。元々地元志向が強かったのですが、寮生活においても地元の人に助けられたという思いが強くなり、これからは地元の人たちの役に立ちたいと当行を選びました。銀行員生活では、定期的な異動を伴うこともありますが、その時その時の上司・同僚だけでなく、地域のお客さまと接していく中での成長や楽しみがあるものです。これからも人との出会いを大切にしながら、業務に取り組んでいきたいです。

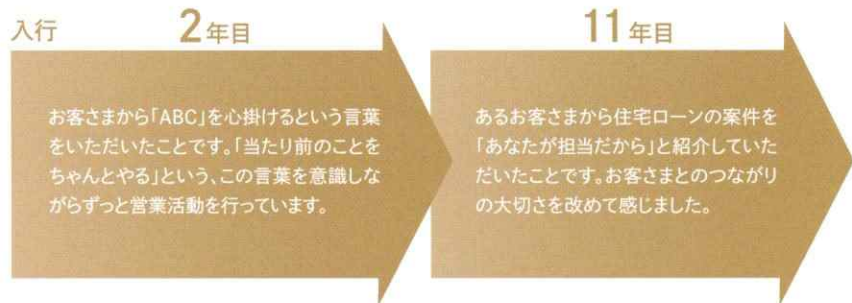
仕事について

現在の業務に携わるまで主にお客さまのもとへ出向く営業活動を行っていました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大によりデジタル技術を利用した営業にシフトしていき、デジタル分野に興味を持つようになりました。そんな中、令和3年8月デジタル戦略室開設と同時に配属。デジタル分野に関する業務は、お客さまの業務や日々変化する外部環境の把握をしながら行わなければならない、高い専門性を求められますが、大きなやりがいを感じています。

今後の自分について

当行のDX支援のプロセス構築や、人材の育成を図っていきながら、お客さまへのDX支援に積極的に取り組み、銀行業務の花形に成長させていきたいと思っています。またDX支援だけに囚われるのではなく、色々なことに興味を持ち、日々勉強をしていきたいと思っています。そうすることが、「最初に相談される銀行」となるための第一歩であると感じます。

◆ 記憶に残っている出来事





入行当時の思い出

大学では工学部を専攻しており、金融業界で働くことに不安もありましたが、地域貢献できる地銀へ、その中でも雰囲気の良いと感じた愛媛銀行へ就職しました。入行後は営業店、電算センター、出向、船舶ファイナンス部と、多様な業務に携わる機会を与えていただき、私自身も一人前のスペシャリストになりたいと感じました。その後、希望により国土交通省へ出向する機会を得るなど、色々なことへチャレンジできる環境が整っています。

仕事について

船舶ファイナンス業務を担当しています。愛媛県は世界有数の海事産業の集積地であり、必要不可欠な船舶ファイナンスの業務に携われることにやりがいを感じています。また、海運・造船業界は、環境規制の強化、中国・韓国との競争の激化により、大きく変化していることから、当行も外部との連携強化や、新たな船舶ファイナンス手法の導入などに取り組んでいくことも必要であり、その仕組み作りや体制整備を進めています。

今後の自分について

船舶ファイナンスに係るリスクは従来よりも高まっており、審査判断も難しくなりつつあると思います。そのため、船舶ファイナンスに係るDXプラットフォームの構築などにより、案件審査担当者のサポートの強化や船舶ファイナンス情報の分析強化に努めていきたいと考えています。今後は、愛媛県の地場産業である海運・造船業へ貢献できるような人材になっていきたいと思っています。

◆ 記憶に残っている出来事

入行 4年目

営業店にて外為係として船舶ファイナンス業務に関与。1隻数十億円以上の案件が多数あり、スケールの大きさに驚かされました。

9年目

国土交通省海事局へ出向。銀行以外での業務を経験し、海事産業を支える施策実施、税制改正などで、日本における海事産業の重要性を感じました。

12年目

船舶ファイナンス部にて勤務。船舶ファイナンスに関するマネーロンダリング対策が必要となり、ゼロから新しい仕組み作りなどを経験することができました。

06
voice

2007年入行
岡崎 宣樹
Nobuki Okazaki



女性行員が語る
フリー座談会

学生の“気になる”を解決！

現役ひめぎんウーマンのリアルを徹底調査！



直井 萌香
Moeka Naoi
(2017年入行)



松田 映海
Emi Matsuda
(2019年入行)



田村 円夏
Madoka Tamura
(2018年入行)

… 愛媛銀行は女性が働きやすい環境？

直井:愛媛銀行はアットホームな雰囲気銀行ですので、たくさんの女性が活躍しています。松田さんと田村さんは愛媛銀行に入ってみてどう感じましたか？

松田:そうですね、職場の雰囲気が明るくて、同僚も仲が良いです。

田村:たしかに！女子会もします！ピザパーティーとか。

直井:いいですね！今度、私もしてみようかな。

… したい仕事の希望は通るの？

直井:女性は窓口などの預金業務をするイメージが強いと思いますが、営業をしたいと声をあげる女性もいます。私の身近にも女性ならではの感性でお客さまの資産運用のお手伝いをする、アドバイザーとして働いている行員がいます。対応がきめ細やかで安心感があると評判もいいですよ。

… 育児と仕事の両立に不安は？

田村:子育て中の同僚は、子供が病気になったりしたら仕事を休むこともあります。職場の理解があるので大丈夫ですね。安心です！

直井:女性は出産など人生の転機がありますので、会社にどんな制度があるのかは重要なことだと思います。

松田:本部に託児所がありますよね。

直井:そうですね。子供と一緒に出勤して、託児所に預けたら日中はバスで幼稚園に連れて行ってきて、仕事が終わったら託児所に戻ってきた子供と一緒に帰宅できるシステムですよ。

全員:いいですね！安心です！

… 今後、チャレンジしたいことは？

直井:預金業務だけでなく融資にも携わってみたいと思っています。知識がいたら、営業もしてみたいですね。今は、たくさん知識を身につけたいです！

田村:投資信託にもっと詳しくなりたいです。

松田:私もたくさん金融知識を身につけたいです！

… 学生に向けてメッセージを！

直井:焦らず、じっくり考えて自分の道を見つけてくださいね。

松田:面接は素直な気持ちで臨めば大丈夫ですよ。

田村:明るい笑顔で自分のいいところをどんどん見せてくださいね。

全員:応援しています！





ひめぎんの今を語る
本音対談

学生の“不安”を解消！

現役ひめぎんマンのプロフェッショナル！



小泉 英明
 Hideaki Koizumi
 (2003年入行)



松川 一真
 Kazuma Matsukawa
 (2017年入行)

… 仕事内容、やりがいについて教えてください！

松川：涉外として、法人個人問わず、お客さまを訪問して、事業性融資や資産運用の提案をしています。融資は、困っているお客さまを助けることができますし、お客さまの夢を叶えるお手伝いもできます。ある、飲食店を開業したいというお客さまへ資金を融資した際には、お客さまの夢が叶う瞬間に立ち会えて、銀行の仕事ってやりがいがある！と感じました。

小泉：それはいい経験。すごいね！いろいろな業種のお客さまがいると思うけど、そこが面白いところですよ。

… 働く環境や雰囲気はどうですか？

小泉：そうですね。松川くん、どう？

松川：はい、入行前は銀行イコールかたいイメージでしたが、実際は温かいですね。なんでも相談できる上司もいますし、働きやすいです。

小泉：若い支店長も増えましたね。面倒見がいい人が多いと思います。業績を上げるのは当然ですが、仕事の面白さや良い人間関係を大切に思う管理職が職場環境づくりをしているので、いわゆる「かたい」銀行イメージとは雰囲気が違うかもしれないですね。若い人も働きやすいと思いますよ。

… 今後の目標は？

松川：今はまだ提案できる内容も多くはないので、お客さまに教えてもらうこともありますが、もっと勉強して提案の幅を増やしたいです。

小泉：そうですね。残業することがほとんどないので帰宅時間が早いですから、勉強する時間は十分ありますね。意識の高い人がどんどん伸びますよ。お客さまに何ができるかを常に考えて、そのために毎日10分でも15分でもいいから時間を使ってください。目標を持って取り組むことが大事。こんな先輩になりたいというビジョンを持って。楽な方に流れてはいけません。お互いに頑張りましょう！

… 学生に向けてメッセージを！

松川：僕は学生の時、社会人って何をするのか、何もわからずただ不安でした。業界研究や会社研究をしっかりと、そこで働く自分をイメージしてみてください。

小泉：僕も学生の頃は不安でした。わからないことだらけかもしれませんが、僕たちは皆さんを迎え入れる体制を整えていますので安心してください。歓迎します！

愛媛銀行の行員だからできること

愛媛銀行では、女性や若手が中心となって新しいことに挑戦したり、銀行外で知識を身につけたりと、愛媛銀行の行員だからこそできることがあります。



お客様サービス部

光田 瞳さん(後列左)、中山 風沙さん(後列右)、渡部 円香さん(前列左)、平井 志奈さん(前列右) 打ち合わせの様子。お客様サービス部デジタル戦略室は、お客さまにご満足いただけるよう、女性や若手ならではの視点で、日々お客さま満足度の向上に努めています。具体的には、アプリの開発やSNS・SMSの発信などを通してお客さまがより便利に愛媛銀行を利用していただけるよう考えています。

Instagram



LINE



愛媛銀行アプリ



環境省
三井 一輝 (2004年入行)

八幡浜支店、県庁支店などでの勤務を経て、2022年より環境省へ派遣。



農林水産省
曾我部 峻貴 (2016年入行)

今治支店、福山支店などでの勤務を経て、2021年より農林水産省へ派遣。



山口フィナンシャルグループ
吉田 竜大 (2016年入行)

大街道支店、雄郡支店での勤務を経て、2021年より山口フィナンシャルグループへ派遣。



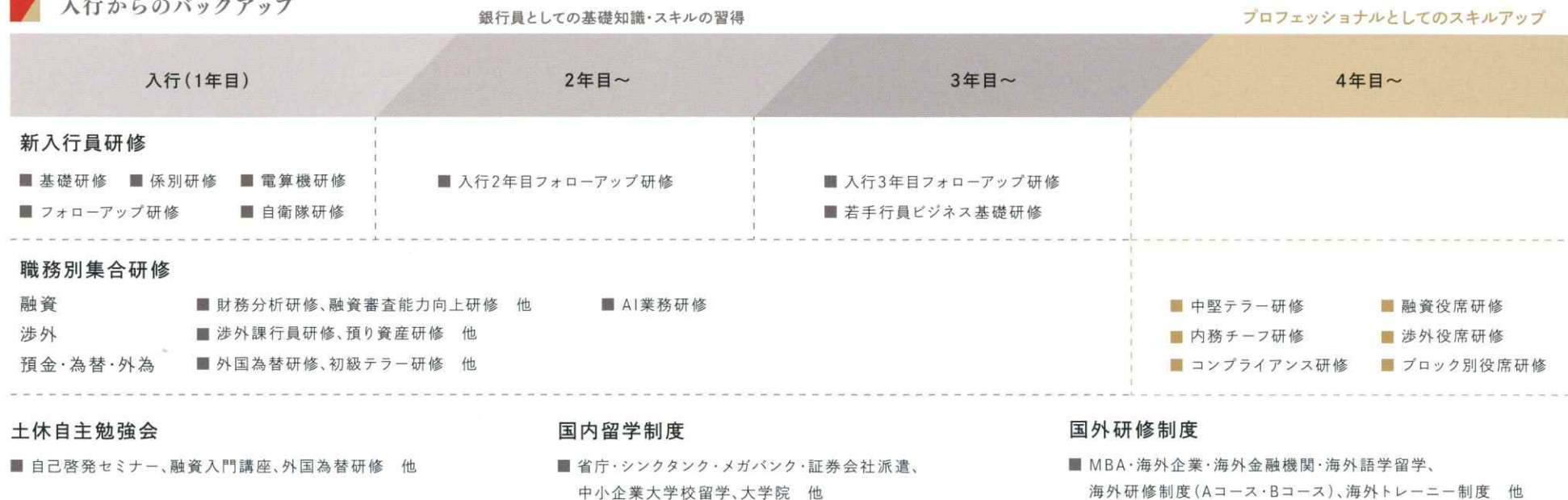
公益財団法人えひめ地域活力創造センター
徳田 桃子 (2018年入行)

末広町支店、今治支店での勤務を経て、2022年より公益財団法人えひめ地域活力創造センターへ派遣。

愛媛銀行の研修制度

多方面から行員の成長をバックアップし、安心して働ける環境を整えています。

入行からのバックアップ



キャリアアップについて

〈モデル例〉



愛媛銀行の福利厚生とクラブ活動

ライフ&ワークを支える

育児関連サポート

産休・育休の制度はもちろん、復帰後、安心して働けるよう、子育て世代が悩みを共有してワークライフバランスについて語り合う「子育て倶楽部」の他、事業所内保育施設「こども倶楽部」(2017年開園)があります。



社宅・寮の完備

2018年10月に移転新設した独身寮の他、各地に社宅・寮を完備しています。



CSR・行内レクリエーション 他



家族大運動会



松山まつり



ecHoの森



災害対応

※義援金寄付、ボランティア等

各種部活動・クラブ活動

1.男子陸上部
愛媛駅伝優勝



2.女子陸上部
愛媛駅伝優勝



3.女子卓球部
日本リーグ1部在籍



4.清楽会(茶道部)
京都裏千家宗家茶道研修実施



5.サウンドオアシス(ひめぎん音楽部)



6.HBC(ひめぎんベースボールクラブ)



7.ひめぎんサイクリングクラブ



8.弓道部



1~3が部活動、4~8がクラブ活動

愛媛銀行が考える未来

愛媛銀行の目指す姿

変革への挑戦 2nd stage ～地域再起動のプラットフォームへ～

愛媛銀行は地域・お客さま・株主の皆さまに寄り添い、かけがえのない銀行を目指しています。

01 **すべてはお客さまのために**
愛媛銀行が存続し、私たちが生活できるのは、お客さまのおかげであり、お客さまからの信頼がすべてです。信頼を得るため、私たちは、お客さまとの約束を必ず守ります。そして、新連携によるネットワークを活用しながら、金融プラス1のサービスを提供し、お客さまにとって、よりよい価値をお客さまと一緒に創造します。

02 **コストパフォーマンスを最大に**
私たちは、日々業務のカイゼンに努め、無駄をなくし、最小の経費で最大の成果を生み出すように努めます。お客さまからの苦情・要望を私たちの至らない点への助言として、真摯に受け止め、速やかに業務の改善・サービスの向上に結び付けます。

03 **コンプライアンスの徹底**
私たちは、お客さまの財産を守り、お客さまが金融犯罪に巻き込まれることのないように、法令、行内規程、クレジットポリシーを遵守します。過去の教訓をもとに、社会的規範に反することのないように、誠実かつ公正な企業活動を行います。

04 **反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応**
私たちは、市民社会の秩序や社会に脅威を与える反社会的勢力との取引は、断固として排除します。また国際社会がテロ等の脅威に直面している中で、マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策の高度化に努めます。

05 **地域社会への参加と貢献**
私たちは、愛媛銀行が地域社会に支えられている存在であることを自覚し、その一員として積極的に地域活動に参画します。そして、愛媛銀行が生み出す付加価値を地域社会に還元し貢献できるよう努めます。

06 **持続可能な社会を目指して**
私たちは、SDGsの理念と重要性を認識し、飢餓、貧困、差別などのない社会の形成、地球の温暖化による気候変動の抑止など、持続可能な社会の構築に、金融サービスを通じて、行政、地域社会と一体となって取り組みます。

07 **自己研さんと考動**
私たちは、金融のプロとして、日々の情報に対する感度を高めながら、自己研さんに努め、お客さまへの質の高いサービス提供に向けて、プラスの発想力で何事にも前向きに考動します。

08 **共に働く仲間を大切に**
私たちは、共に働く仲間を家族同様に大切にします。仲間の成長にとって必要なことは、地位、立場、経験、性別の違いに関わりなく、お互いの人格を尊重し、話し合うことです。私たちは、仲間と共に成長します。

頭取メッセージ

愛媛銀行は創業以来、一貫して「無尽」の精神を忘れることなく、地域の発展とともに歩んできました。「無尽」とは「相互扶助」の考え方で、「お客さまを第一に、行員を大事にすることが繁盛のもとである」という創業者精神を、今でも大切に守り続けています。

一方、目まぐるしく変化する時代だからこそ、新しいことに挑戦していかなければなりません。私たちが目指すのは「人」にしかできないことができる銀行員となり、「お客さまと伴走型で取り組むコンサルティング集団」となることです。今後も、地域経済を牽引する「ふるさと銀行」として幅広い分野でチャレンジし続けます。

ぜひ、私たちと一緒に挑戦してみませんか。活躍できるフィールドがたくさんあります。希望あふれる未来を、皆さんと一緒に歩めることを楽しみに待っています。

頭取 西川 義教



未来への取り組み

2020年、愛媛銀行は西瀬戸パートナーシップ協定を締結しました。

西瀬戸パートナーシップ協定

基本理念

西瀬戸地域における社会・経済の発展へ貢献すること

目的

地域経済の活性化および収益基盤の拡大ならびに経営効率の向上を図ること

愛媛銀行

YMFG
Yamaguchi
Financial Group
山口フィナンシャルグループ
(山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行)



■新卒採用情報サイト

<https://www.himegin.co.jp/recruit/>

愛媛銀行 採用情報

検索



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C006732

FSC®森林認証紙を使用しています。



GREEN PRINTING JFPI
P-B10260

この印刷製品は、環境に配慮した
資材と工場で製造されています。